

28.12.26

平成 28 年 12 月吉日

関係機関 各位

愛媛県高次脳機能障害支援拠点機関
松山リハビリテーション病院
理事長・院長 木戸 保秀

第 32 回臨床高次脳研究会えひめの参加申込書の送付について

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

当院は平成 20 年 4 月から愛媛県より指定され、高次脳機能障害支援拠点機関として活動を続けて参りました。研究会の開催や拠点機関主催の講習会等を行っており、毎年多くの方々にご参加頂いているところです。まだまだ、十分とは言えませんが、皆様のおかげで愛媛モデルと呼ばれる支援の形が根付いてきたように感じております。

さて、この度別紙の通り、第 32 回臨床高次脳機能研究会えひめを開催させていただく運びとなりました。つきましては、研究会の参加申込書を同封いたしましたので、関係各部署の方に広くご周知の上、お申込みいただければ幸いです。

今後も皆様のご協力・ご指導を賜りながら、更なる飛躍をして参りますので、どうぞ宜しく願いいたします。

【お問い合わせ先】

松山リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援室

担当 : 佐藤・浜野・松田

〒791-1111 愛媛県松山市高井町 1211 番地

TEL : 089-975-7427 FAX : 089-975-0603

Mail : matsuriha.hp-koujino@jikyokai.or.jp

第32回臨床高次脳機能研究会えひめ 開催のご案内

第32回臨床高次脳研究会を下記の通り開催させていただきます。ご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日時：平成29年1月21日（土） 13：30 ～

場所：テクノプラザ テクノホール（松山市久米窪田町 337-1）

13：00～ 受付開始

13：30～ 開会挨拶

13：35～ 【演題発表】

「高次脳機能障害を呈し、自宅退院・職場復帰した1例」

放射線第一病院 作業療法士 富岡紘平

「右後頭葉梗塞による空間認知障害を呈した症例に対する

在宅復帰に向けてのチームアプローチ」

松山リハビリテーション病院 言語聴覚士 石井亜季

14：05～ 「徳島高次脳機能障害者を支援する新たなスキームの構築

—徳島県地域包括ケアシステム学会の創設—

徳島大学大学院 医歯薬学研究部 教授 白山靖彦 先生

14：35～ 休憩

14：45～ 【特別講演】「スポーツ頭部外傷と高次脳機能障害」

徳島大学病院長 脳神経外科教授 永廣信治 先生

16：00～ 質疑応答

16：10～ 閉会

＊第32回臨床高次脳機能研究会は以下の単位が取得できる予定です。

・愛媛県医師会生涯教育単位【2単位】

・日本作業療法士協会生涯教育【1ポイント】

参加費：1,000円（上記単位申請者は1,500円）

研究会の内容、参加については、

松山リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援室

佐藤・浜野・松田

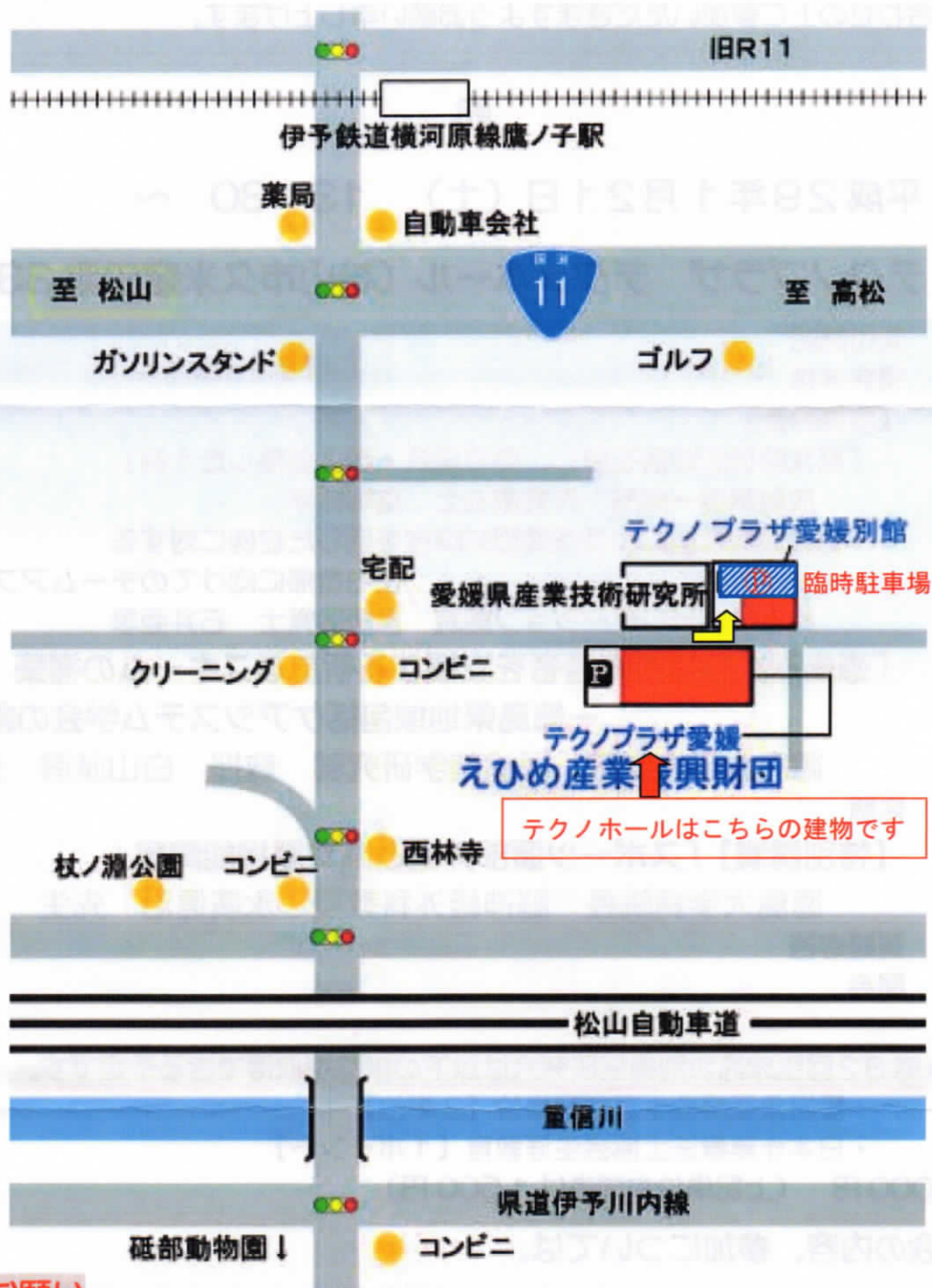
〒791-1111 松山市高井町 1211 番地

(TEL:089-975-7427 FAX:089-975-0603)

まで、お気軽にお問い合わせください。

【テクノプラザのご案内】

松山市久米窪田町 337-1 TEL : (089) 960-1100



※皆様へお願い

会場となるテクノプラザには、敷地内の駐車場に参加者の皆様にご利用いただける広さの駐車場がありません。地図上に [臨時駐車場] でご案内させていただきました、臨時駐車場をご利用ください。

※駐車台数に限りがございますので、出来るだけお乗り合わせの上お越し下さい。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます

FAX:089-975-0603

高次脳機能障害支援室 佐藤・浜野・松田 行
送信表は不要です。このまま送信して下さい。

臨床高次脳機能障害研究会えひめ参加申込書

所属機関	職種	氏名

《所属機関情報》

所属機関: _____

住所: _____

連絡先: _____

申込代表者: _____

※申込み締め切り 平成29年1月13日(金)

《問い合わせ先》

松山リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援室 佐藤・浜野・松田
〒791-1111 松山市高井町1211番地
TEL:089-975-7427(直) FAX:089-975-0603(直)
E-mail : matsuriha.hp-koujino@jikyokai.or.jp